

# 興道

休まず 心をこめ 力をあわせて やりとげよう

## 夢・チャレンジ!



浦庄小学校校長室だより  
令和4年1月12日発行

カラー版は学校WEBページでご覧ください。

## 令和4年がスタートしました

あけましておめでとうございます。昨年は、学校行事やPTA活動に際しまして、ご協力いただきありがとうございました。令和4年も教職員一同、子どもたちの健やかな成長のため、全力を尽くしていきます。保護者や地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、始業式では、「挨拶で心のレベルアップを」「新しい気持ちで『新年の誓い』を」「新型コロナ対策の徹底」の3点について話しました。特に「新年の誓い」については、お子様の一番のサポーターは家族ですので、ご家庭でも、今年目標について話し合ってください。ぜひ応援してください。私たち教職員も、子どもたちの目標達成のため全力で支援したいと考えています。そして、3月の卒業式や修了式では、目標達成に向けてがんばってきた自分に自信をもって、全員が中学校や次の学年に臨むことを期待しています。

始業式は、昨年度に引き続き、予定していた体育館での実施からテレビ放送での実施としました。コロナウイルス感染症が急速に拡大し、深刻な状況が迫ってきています。徳島アラートも発令されました。いつ、誰が感染してもおかしくない状況といってもよいのではないのでしょうか。大切なことは、学校でのクラスター発生防止です。保護者の皆様のご協力をいただきながら、これまで以上に感染防止対策を徹底していきます。



【放送での始業式】

では、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

11日の始業式では次のようなお話をしました。

新年のご挨拶をしましょう。あけましておめでとうございます。

冬休みにとても嬉しいことがありました。あるお店で買物をしていると、1年生のお友達が、「校長先生、あけましておめでとうございます」と、近くに来て声をかけてくれました。また、運動場で練習していた野球部のお友達が、「明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。」と、はきはきした声で挨拶してくれました。時と場に応じたあいさつを、自分から実行していることが、とても嬉しかったです。今朝の登校の時も新年の挨拶を加えていたお友達がいました。「あいさつは心と心をつなぐ第一歩」まだまだ進化させ、「心のレベルアップ」をめざしてください。

さて、令和4年・2022年が始まりました。

冬休みには、どのようにすごしましたか?家族の人とたくさんお話をしましたか?

お正月の朝は、いつもと同じ朝なのになぜか気持ちがちがいます。それは、自分の気持ちが、新しくなるからだと思います。心があらたまれば、見るものや聞くものが新しく感じ、とても新鮮な気持ちになります。その新しい心で、今年1年の目標を考えることが大切です。「新年の誓い」と言います。その誓いを達成するために大切なことは、自分は具体的にどのようにしていくかを考えることです。例えば、「二重跳びができるようになる」という目標を立てたら、毎日、サuntimeや昼休みに練習するという具体的な計画を立てることが必要です。「授業中発表できるようになる」という目標を立てたら、先生やお友達の話をよく聞いて、チャンスがあれば勇気をだして発表することも必要です。皆さんが立てた目標に向かって、全力で頑張ることを期待しています。

最後は、新型コロナウイルス感染予防の徹底です。呼びかけを初めて2年が来ます。またかと思いますが、油断できない、今までで一番気をつけられないといけない状況になっています。冬休みの間に、新型コロナウイルスの感染が急激に広まっています。新しいオミクロン株というウイルスは今までになく感染力が強い、うつりやすいウイルスです。いつ、誰が感染してもおかしくありません。大切なことは、感染した人が学校にきたとしても、他の人にうつることを防ぐことです。そのためにわたしたちができることはどんなことでしょうか。マスクをきちんとする。うがい手洗いを徹底する。教室の空気の入換えをきちんとする。これまで以上に気を付けて、自分やまわりの人の大切な命を守りましょう。

あいさつ、新年のちかい、コロナ対策。3つのことを話しました。3学期もしっかりがんばりましょう。